



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2026年9月期 第1四半期決算補足説明資料

2026年2月

- 01. 2026年9月期 第1四半期業績**
02. 2026年9月期 業績見通し
03. 電子カルテシステム導入状況
04. Topics
05. グループ概要

四半期損益計算書（連結）

電子カルテの最大規模案件の更新が重なり、売上および各段階利益とも過去最高

単位：百万円	2025年9月期 第1四半期 実績	2026年9月期 第1四半期 実績	前年同期比 増減率
売上高	3,797	5,057	+33.2%
営業利益	390	655	+68.0%
経常利益	396	667	+68.4%
四半期純利益	200	376	+87.3%

- 売上高は、株式会社マイクロン等の持分法適用関連会社化に伴う連結範囲の変更による減収要因があったものの、当期に電子カルテの最大規模ユーザの更新が重なり、前年同期比で増加
- 利益面においても、上記の売上増加に伴う利益増加により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で大幅に増加

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

※ 四半期純利益は、親会社株主に帰属する四半期純利益を表示

セグメント別実績（連結）

単位：百万円

		2025年9月期 第1四半期 実績	2026年9月期 第1四半期 実績	前年同期比 増減率
ヘルスケア ソリューション事業	売上高	3,676	4,937	+34.3%
	セグメント利益	388	660	+70.2%
マーケティング ソリューション事業	売上高	120	120	△0.0%
	セグメント利益	1	1	△5.5%

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

セグメント別受注状況（連結）

単位：百万円	2025年9月期 第1四半期 実績		2026年9月期 第1四半期 実績		前年同期比 増減率	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ヘルスケア ソリューション事業	4,480	6,635	4,029	4,685	△10.1%	△29.4%
マーケティング ソリューション事業	206	200	144	118	△29.8%	△40.8%
合計	4,686	6,835	4,174	4,803	△10.9%	△29.7%

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

目次

01. 2026年9月期 第1四半期業績
- 02. 2026年9月期 業績見通し**
03. 電子カルテシステム導入状況
04. Topics
05. グループ概要

2026年9月期 業績見通し

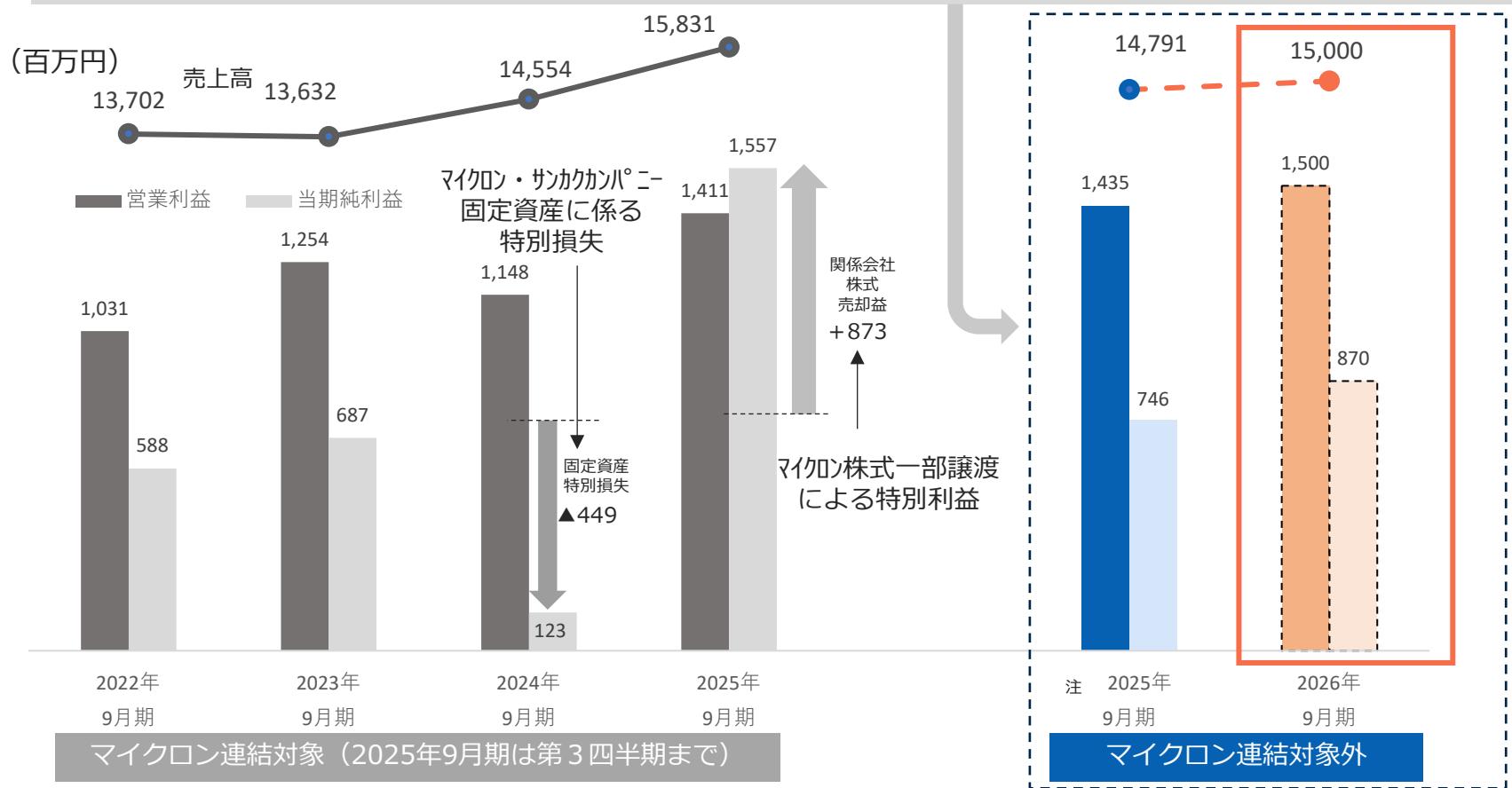
当初見通し
から変更なし

※マイクロンは2025年9月期第4四半期より連結対象から除外

売上高 : 前期実績からマイクロンを除いて比較すると、**電子カルテの好調により増収の見通し**

営業利益 : 電子カルテの好調に伴う増収により、**過去最高の見通し**

当期純利益 : 前期のマイクロン株式の一部売却益873百万円を除くと、**過去最高の見通し**



2026年9月期 業績見通し

当初見通し
から変更なし

マイクロン影響を除くと、
前期に対し2026年9月期の業績
見通しは**増収増益の見込み**

※連結損益に含まれているマイクロンの損益、
及びマイクロン株式に係る関係会社株式売却益を除く



単位： 百万円	2025年9月期 実績 ※	2026年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	14,791	15,000	+1.4%
営業利益	1,435	1,500	+4.5%
経常利益	1,450	1,500	+3.4%
当期純利益	746	870	+16.5%

単位： 百万円	2025年9月期 実績	2026年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	15,831	15,000	△5.3%
営業利益	1,411	1,500	+6.3%
経常利益	1,426	1,500	+5.1%
当期純利益	1,557	870	△44.2%

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

※当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示

目次

01. 2026年9月期 第1四半期業績
02. 2026年9月期 業績見通し
- 03. 電子カルテシステム導入状況**
04. Topics
05. グループ概要

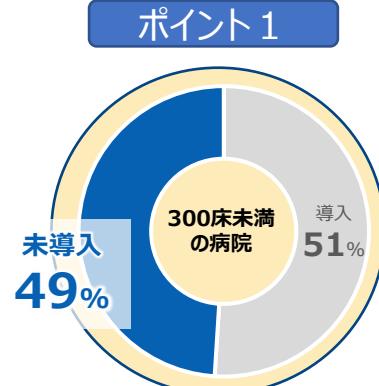
電子カルテ市場の現状と当社の強み

1. 電子カルテ導入率は、大病院では8割以上だが、300床未満の中小病院は約半分。
2. 300床未満の中小病院は、約6,700施設あり、全病院の8割以上を占める。
3. **当社は**、中小病院に適合する製品やサポートを整備し、多くの顧客を獲得。

中小病院の
約3,300施設が未導入

中小病院に強み。
600施設以上に導入

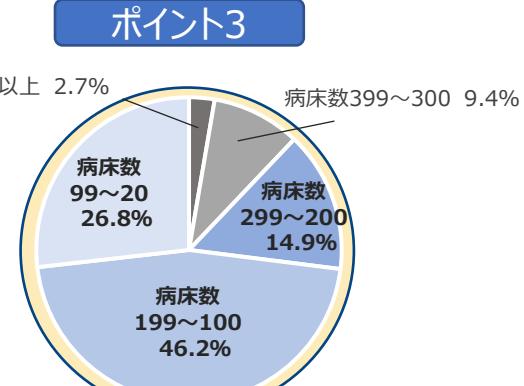
こうした強みを活かすことにより、電子カルテを導入していない病院に対し、これからも顧客拡大の余地が大きい。



300床未満の病院の導入率は
約半分



国内の病院の8割は300床未満

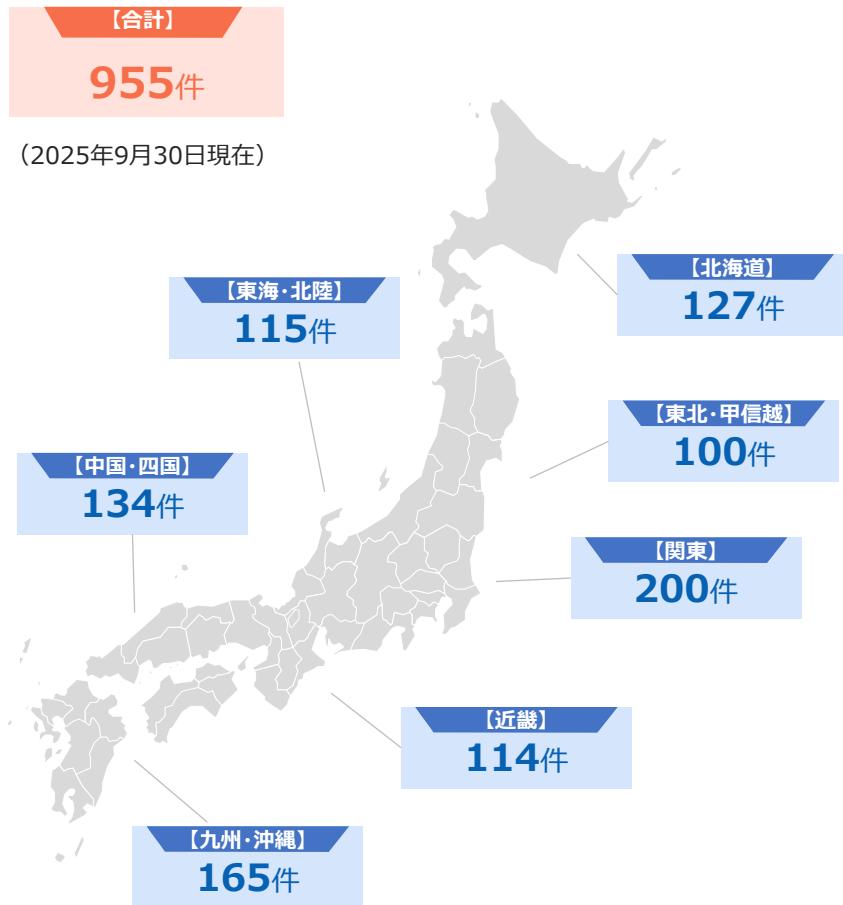
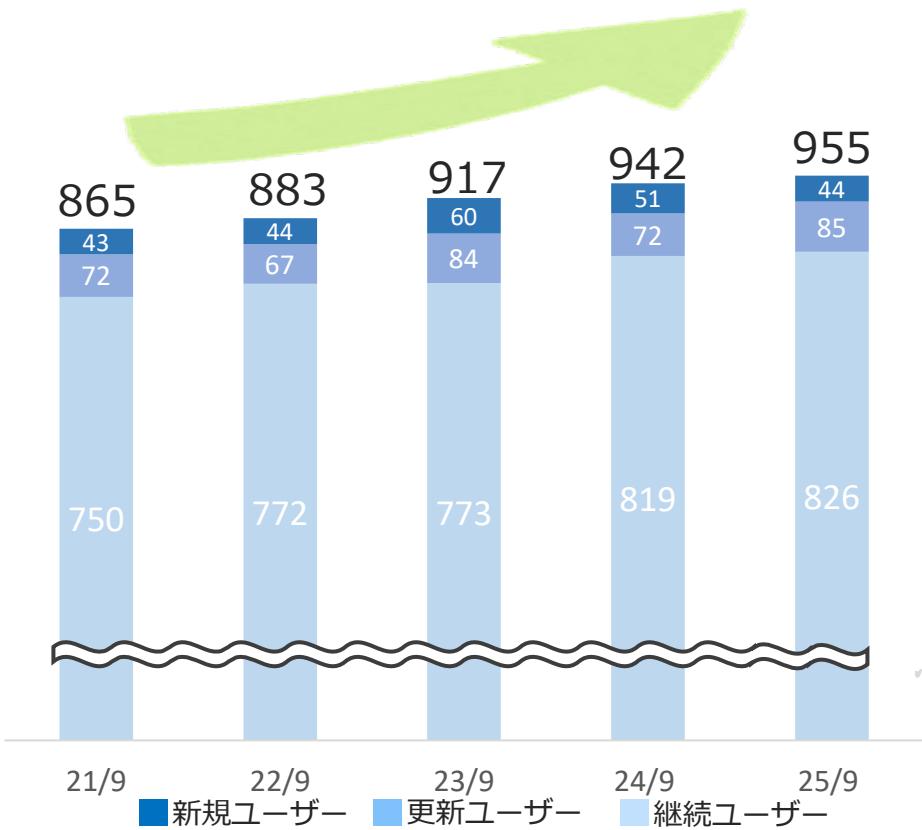


当社顧客の**約8割強**は
300床未満の病院

当社MI・RA・Isシリーズ導入数推移

医療DX政策の追い風も受け、毎年増加

北海道から九州・沖縄まで全国に展開



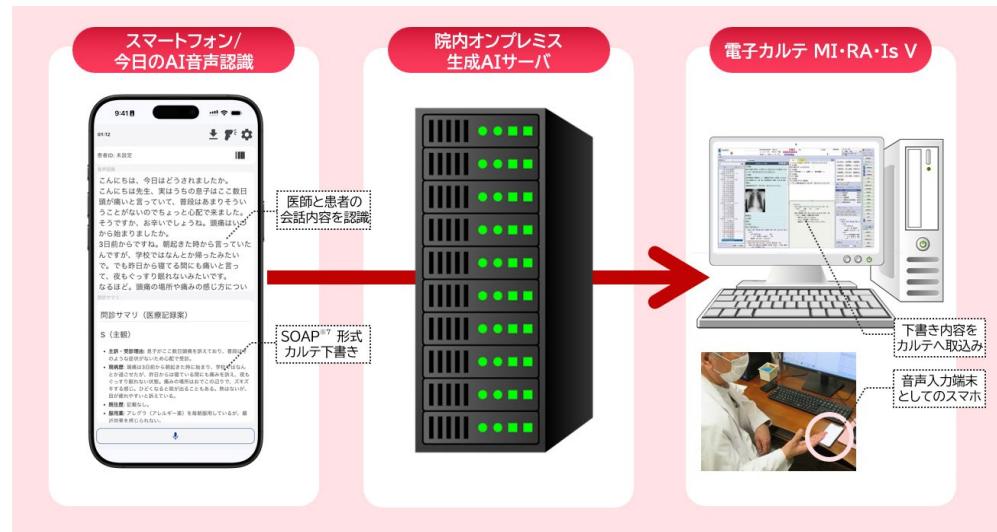
目次

01. 2026年9月期 第1四半期業績
02. 2026年9月期 業績見通し
03. 電子カルテシステム導入状況
- 04. Topics**
05. グループ概要

- ・プレスリリース日：2026年1月19日
- ・プレスリリースURL：<https://www.csiiinc.co.jp/wp-content/uploads/1/2026/01/news20260119.pdf>

厚生労働省事業に採択、JCHO 北海道病院で AI カルテ下書き実証開始。
独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）北海道病院、株式会社プレシジョン、
株式会社シーエスアイ、NTT ドコモビジネス株式会社は、音声認識から生成 AI による
カルテ下書き作成、電子カルテ連携までを院内で一連に完結させる取組みを開始。

- ・厚生労働省「ICT 機器を活用した勤務環境改善の先駆的取組をおこなうモデル医療機関調査支援事業」に採択。
- ・プレシジョンが提供する AI 音声認識システム「今日の AI 音声認識」と NTT ドコモビジネスが提供するスマートフォンを JCHO 北海道病院へ導入し、CSIの電子カルテシステム MI・RA・Is V（ファイブ）との連携を進める。



「DX認定」の取得

CSI

- ・リリース日：2026年1月20日
- ・URL：<https://www.csiiinc.co.jp/company/news/dx-strategy/>

当社グループの中核会社である株式会社シーエスアイ（以下、CSI）は、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度（※）に基づき、2026年1月1日付で「DX認定事業者」に認定。

【CSI DX戦略の基本方針】

- ・社内業務の生産性向上と意思決定の迅速化を図るため、ERP・AI・クラウド環境の整備と活用を強化。
- ・医療機関の業務効率化と医療の質向上を両立するため、電子カルテを中心とした医療情報システムの高度化を推進。
- ・顧客・患者・社員・社会に対して、安全性・利便性・柔軟性を兼ね備えたデジタルサービスの提供を目指す。

【CSI DX戦略】

<https://www.csiiinc.co.jp/dx-strategy/>



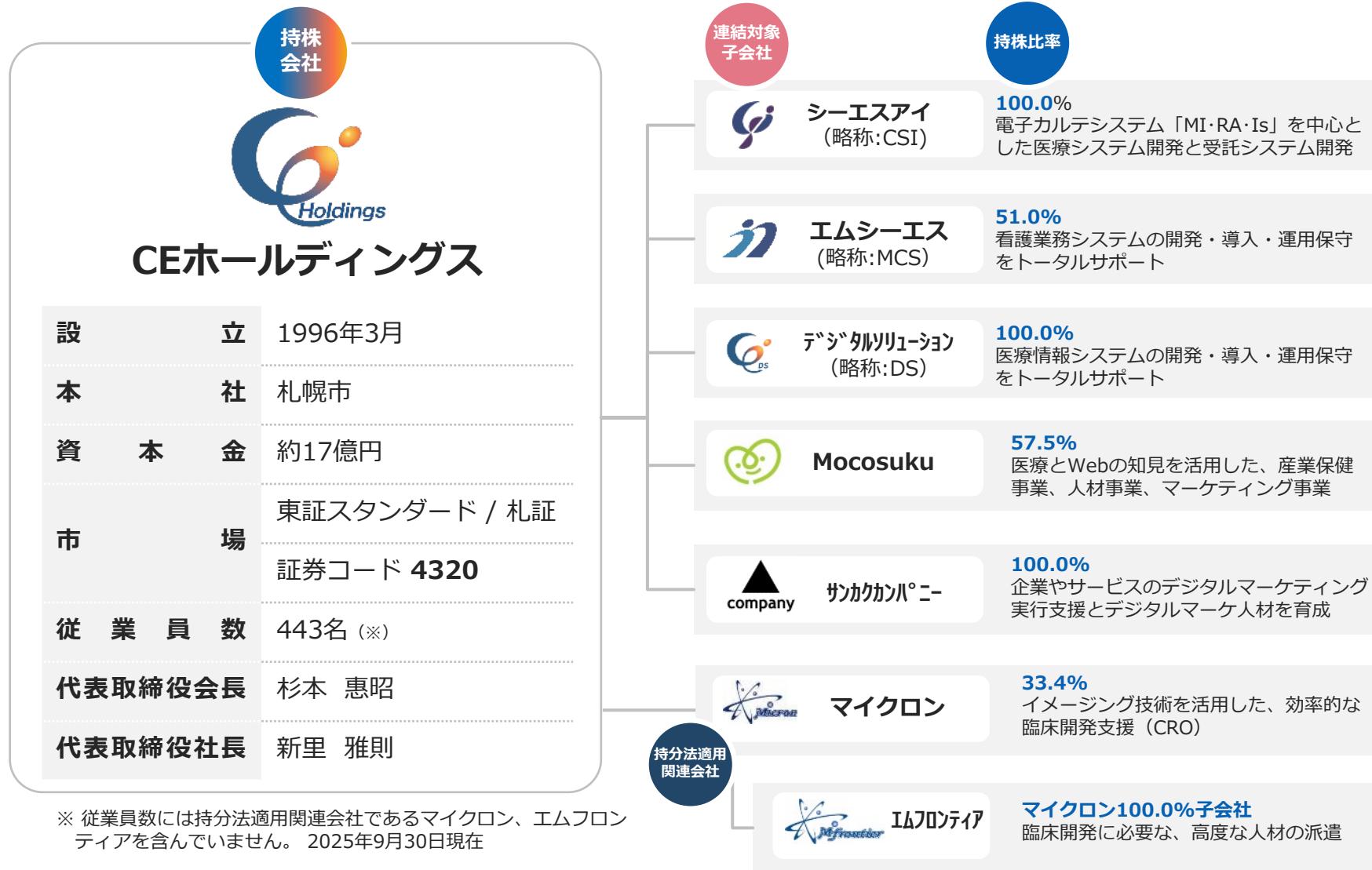
DX認定事業者 認定日 2026年1月1日

（※）DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度。

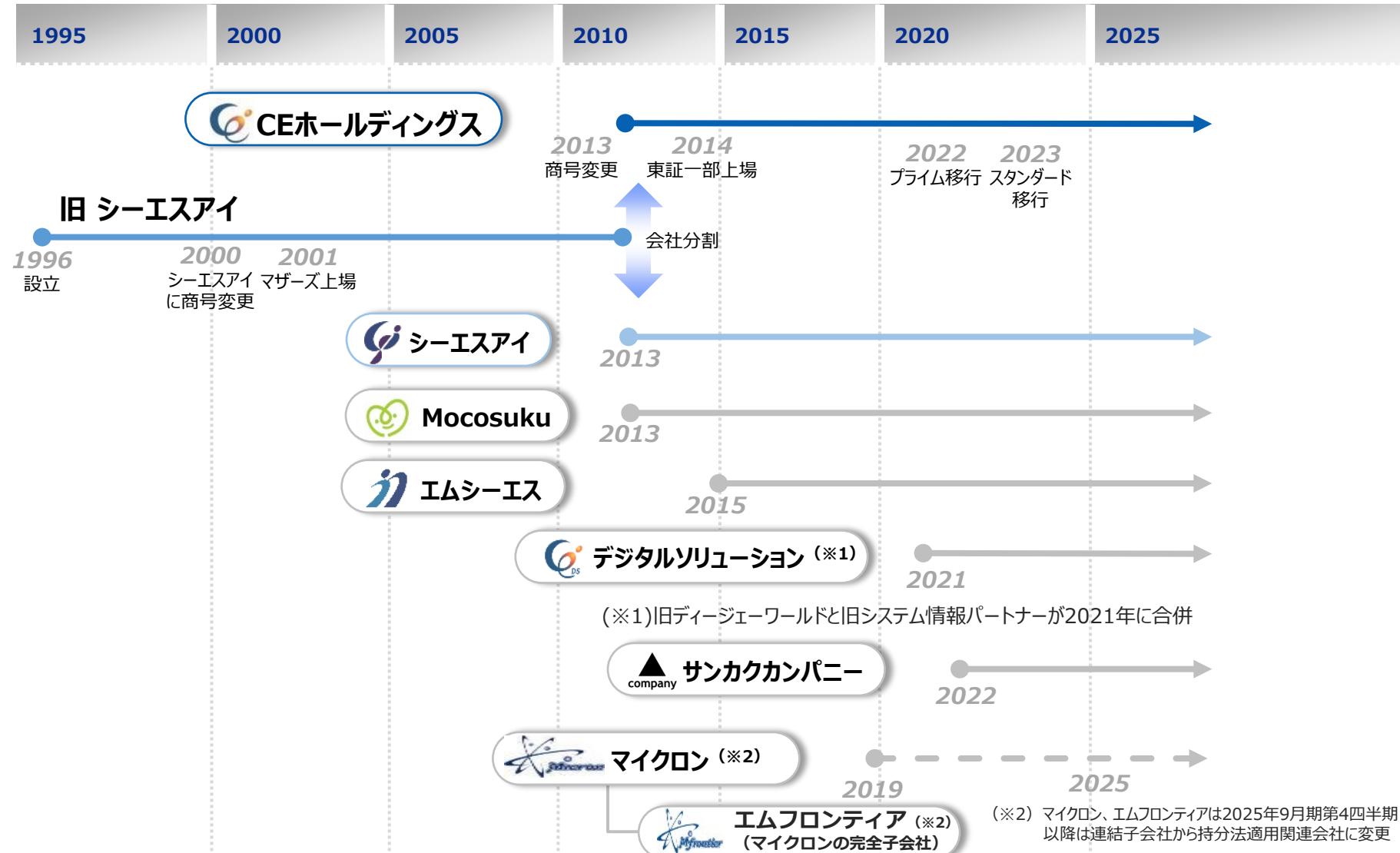
目次

01. 2026年9月期 第1四半期業績
02. 2026年9月期 業績見通し
03. 電子カルテシステム導入状況
04. Topics
- 05. グループ概要**

会社概要（2025年12月末現在）



グループの沿革



事業内容

セグメント	主要な製品・サービス	提供会社
ヘルスケアソリューション事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is V 等
	医療機関と患者の情報共有サービス	ドクターコネクト
	医療情報システムの受託開発	CSI、DS
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）	DS
	医療機関向け料金後払いシステム	DS
	企業や健保組合からの、健康相談窓口や特定保健指導の受託	Mocosuku
	人材紹介・派遣	Mocosuku
マーケティングソリューション事業	デジタルマーケティング全般の支援	サンカク
	デジタルサイネージシステムの販売	DS

2026年9月期 第1四半期決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社CEホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600